

# ボラマガ

～ボランティアセンターマガジン～

令和7年6月15日号 第73号

発行 社会福祉法人 神栖市社会福祉協議会 ボランティアセンター  
〒314-0121 神栖市溝口1746番地1  
TEL : 0299-93-1029 FAX : 0299-92-8750  
ホームページ <https://www.kamisushakyo.jp>  
※ホームページでは、この広報紙に掲載している写真をカラーでご覧になれます  
メールアドレス [info@kamisushakyo.jp](mailto:info@kamisushakyo.jp)



専門職の  
世界を体験

2025・夏  
高校生の進路  
アシストカレッジ  
開講！

- 今年のアシストカレッジは、さらに参加しやすく進化！
- ・オンライン講座を導入し、自宅ですべて受講可能！
- ・実習可能期間が2倍に延長され、日程調整がより柔軟に！
- ・全課程修了者には、本会会長(神栖市長)による進路先への推薦状を発行し、未来への一歩を強力にサポート！

ソーシャルワーカー（相談援助を行う専門職）、介護士、保育士、看護師などの職業に興味・関心を持つ高校生を対象とした研修です。リニューアルしたアシストカレッジに、ぜひご参加ください！

## 開催日時・体験プログラム

自分のペースで  
無理なく！

その1  
オンライン講座

**7/23 (水) ～ 8/22 (金)**

専門職からの講話（オンライン動画視聴）

現場で専門職に  
触れてみよう！

その2  
職場体験

**7/23 (水) ～ 8/22 (金)**

のうち**4日間**(9:00～16:00) 以上の職場体験

最後の総まとめ！

その3  
講話・修了式

**8/23 (土)**

10:00～14:30 場所：神栖市保健・福祉会館

対 象

- ①神栖市在住の高校生もしくは神栖市内の高校に在学中の生徒(学年は問いません)。
- ②原則上記日程に参加できる方(全課程を修了された方には修了証を交付します)。

定 員

30名 (先着順)

参加費

無料

【経験豊かな講師陣や新たな発見が得られる実習機関の紹介など、詳細は裏面をご覧ください！】

ボランティアセンターマガジン | 1

## 令和7年度アシストカレッジの体験プログラム

期間中はいつでも視聴可能！

### その1 オンライン講座 7月23日(水) ～ 8月22日(金) ※下の表から1つ以上を選択して視聴

職場体験の事前準備として希望する職種や資格について、現役の専門職が語る“仕事の魅力ややりがい”“資格取得までの過程”など、希望の専門職の動画(45分程度)を視聴していただきます。

| 講師<順不同、敬称略> | 職 種         | 所 属                  |
|-------------|-------------|----------------------|
| 神田 一彦       | 社会福祉士       | 神栖済生会病院 地域医療連携室      |
| 梶山 弥生       | 社会福祉士/看護師   | 地域包括支援センターみのり        |
| 堤 朝子        | 看護師         | 白十字看護専門学校            |
| 五十嵐幸子       | 介護福祉士/高齢者施設 | ふくしの介護センター           |
| 小原夕美子       | 介護福祉士/障害者施設 | 障害者就労支援センターコンパス      |
| 小田 貴子       | 保育士/保育所     | 大野原保育所               |
| 菅佐原明帆       | 保育士/幼稚園     | 石神幼稚園                |
| 生井澤義徳       | 言語聴覚士       | 神栖市在宅身体障害者等自立促進事業受託者 |

自分の時間に合わせて  
観られるのはいいね♪



### その2 職場体験 7月23日(水) ～ 8月22日(金)のうち4日間以上

【職場体験協力機関】<順不同、敬称略>

※職場体験の時間は各日9:00～16:00です。

#### ■高齢者施設 (体験例：介護福祉士など)

- ・デイサービスセンターみのり(矢田部)
- ・デイサービスセンターみのり須田(須田)
- ・ふくしの介護センター(高浜)

#### ■児童福祉施設 (体験例：保育士など)

- ・波崎こども園(波崎)
- ・うずも保育園(知手中央)
- ・軽野保育園(知手)
- ・土合舎利保育園(矢田部)
- ・深芝保育園(深芝)
- ・きさき保育園(木崎)
- ・土合こども園(土合東)

#### ■医療機関 (体験例：看護師、歯科衛生士など)

- ・白十字総合病院(賀)
- ・神栖済生会病院(知手中央)
- ・新扇歯科医院(溝口)
- ・済生会土合クリニック(土合本町)
- ・かしまなだ診療所(知手中央)

#### ■障害児施設 (体験例：言語聴覚士など)

- ・でいサービスみなと(土合南)
- ・ゆめキッズ神栖(深芝南)
- ・シードリーフ神栖(神栖)

#### ■障害者施設 (体験例：介護福祉士など)

- ・ハミングハウス(矢田部)
- ・福祉作業所きぼうの家(溝口)
- ・グッドライフ神栖(日川)
- ・就労支援センターコンパス(溝口)
- ・デイサービスセンターのぞみ(溝口)

※職場体験協力機関名の後ろの( )内  
は各機関の所在地です。

※各協力機関の状況によって急遽変更  
になる可能性があります。

### その3 講義・修了式 8月23日(土) 10:00～14:30 場所：神栖市保健・福祉会館

最終日は、オンライン講座及び職場体験を修了した高校生に向けた『特別講義』を開催します。現代社会で希薄になりがちな「人とのつながり」を、専門職としてどのように築き、活かしていくべきか。面白おかしく、高校生にも聞きやすい内容で講義していただきます。

講師：茨城県生涯学習・社会教育研究会 会長 長谷川幸介氏

## 申込方法

①右記のQRコード(Googleフォーム)にて仮申し込みをしてください。

※お電話でも可能です

※ご希望に応じて、申込書類一式を送付します。

②申込書に記入の上、7月16日(水)まで神栖市社協へ郵送もしくは  
持ち込みにて提出してください。

※本会にて申請書類一式を受理後、職場体験日及び実習先の案内、諸注意説明などのオリエンテーションを実施します。

◇問合先 神栖本所 電話：0299-93-0294 メール：info@kamisushakyo.jp

2 | ボランティアセンターマガジン



申込期間

6/16(月)～  
7/16(水)

## 自宅や職場で“収集ボラ活動”を始めませんか

ご自宅や職場で簡単に始められる『収集ボランティア活動』をご紹介します。以下の物品寄付は、神栖市社協で随時受け付けしていますので、“何か始めてみたい”と思われる方はできることから始めてみませんか。『収集ボランティア活動』にご興味のある方はお気軽にボランティアセンターへお問い合わせください。

### 令和6年度預託実績

|          |          |
|----------|----------|
| ・使用済み切手  | 144,634枚 |
| ・書き損じハガキ | 1,876枚   |
| ・ベルマーク   | 38,491枚  |
| ・タオル     | 1,934本   |
| ・食品類     | 1,789kg  |

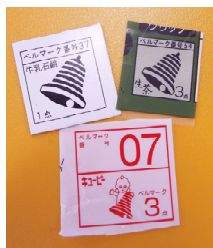
### ★ボランティア活動支援へ



#### ■使用済み切手やカード(テレホンカード、図書カード、クオカード等)

使用済み切手やカードは茨城県社協に送られた後、専門業者等が買い取り、そのお金は茨城県ボランティア基金に積立てられ、県内のボランティア活動支援に活用されます。切手の周囲5～10mmの余白を残し切り取ります。破れている、折れている、またメータースタンプやあらかじめ印刷されているものはお受けできませんのでご注意ください。

### ★地震などにより被災した学校への支援へ



#### ■ベルマーク

本会に集められたベルマークは、ベルマーク教育財団へ送り、1点1円換算で地震などによる被災校の教材・備品の購入に役立てられます。いつも買っている食品、例えば砂糖、塩、ペットボトル飲料、お菓子などの外袋にもついているかもしれません。すぐに捨てずに、ちょっとしたボランティア活動として気にしてみてください。

#### ■使用済みインクカートリッジ・トナー

使用済みの純正インクカートリッジ(キヤノン、エプソン、ブラザー製のみ、リサイクル品は不可)は1つ5点、トナーは1つ50点のベルマークとして換算されます。純正品には必ず各社のロゴが入っています。事前に確認後、ご寄付をお願い致します。

### ★アジアの国々への車いす支援へ

#### ■書き損じハガキ(通常のハガキ、年賀ハガキ等)



本会に集められたハガキは、使われなくなった車いすを修理再生し車いすが不足している国々に贈る“空飛ぶ車いす”活動を支援する(財)日本社会福祉弘済会に送られ、切手に交換されます。その切手を協力企業が購入、換金され、修理部品代や海外輸送費として活用されます。一度投函されたハガキ(返送されたものを含む)、私製ハガキは対象となりませんのでご注意ください。

### ★障害者施設への支援へ

#### ■タオル、布(未使用のもの)

本会に集められたタオルは市内の障害者施設へ送り、雑巾や巾着袋などの製品へ加工・販売されます。その収益が利用者の報奨金や施設の活動資金となります。タオルには柄・会社名が入っていても受付可能です。

### ★子どもたちの支援や地域福祉へ

本会はNPO法人日本入れ歯リサイクル協会に協力し、入れ歯の回収ボックスを設置(ボラセン入り口、波崎支所入り口)しています。入れ歯に含まれる貴金属が換金され、ユニセフと本会に寄付されます。不要の入れ歯がありましたら、ぜひご協力をお願いします。



<寄付の方法>①熱湯または入れ歯洗浄剤で入れ歯を消毒してください。

②新聞紙等で入れ歯を包み、ビニール袋に入れ、回収ボックスに投入してください。

◇問合先 神栖本所 電話：0299-93-1029 波崎支所 電話：0479-48-0294

ボランティアセンターマガジン | 3



## 寄付食品活用団体募集中！ 食品ロス削減！『もったいないを橋渡しプロジェクト』

神栖市社協では、食品ロス削減を目的として、市民や企業・団体が気軽に「食品寄付」を行えるよう環境を整え、寄付食品がスムーズに有効活用されるよう市内障害者・高齢者施設や子ども食堂、当事者グループなどの団体に事前登録していただき、社協が橋渡しをする取り組みを行っています。寄付食品を活用したい施設及び団体を募集していますので、ぜひご登録ください。 ※本紙発行時点で28団体が登録。

寄付食品活用  
までの流れ

①事前に社協と寄付食品  
提供に関する覚書を取  
り交わします



②社協から提供  
食品の情報提供  
をします



③マッチング後に  
食品をお渡しし  
ます



## 食品寄付も募集しています きずなBOXに寄付食品をお寄せください



神栖市社協は、NPO法人フードバンク茨城と連携し、気軽に食品を寄付できる「きずなBOX（食品収装箱）」を本所ボランティアセンターと波崎支所の他、市内には下記で紹介する「たびのホテル鹿島」にも設置しています。

### 【ご寄付いただきたい食品の一例】

常温保存が可能で未開封、消費期限が2か月以上残っているもの（お米の寄付は要相談）。

【問合先】神栖本所 ボランティアセンター 0299-93-1029

## シリーズ 第8回 企業の社会貢献 たびのホテル鹿島

このシリーズは、神栖市にある企業の社会貢献活動を紹介し、取り組みのきっかけや継続にあたっての思いについてお話をうかがいます。

たびのホテル鹿島は、ホテルグループのテーマとして「地域の方々と共に、その地域の魅力を掘り起こし、地域に元気を作り出す」ことを掲げており、その一環で、令和5年5月17日からホテル1階ロビーに気軽に食品を寄付できる食品収装箱「きずなBOX」を設置しました。以降は毎月、ご利用客や地域の方々、ホテル職員が持ち寄ってくれた食品を地産地消の思いも込めて、神栖市社協の『もったいないを橋渡しプロジェクト』で市内障害者・高齢者施設や子ども食堂、当事者グループなどの団体で活用してもらっています。

きずなBOXに1か月で寄せられる食品



ホテル1階ロビー



きずなBOX

製作物販売（拡大↓）



### 地域に根差した社会貢献活動を実践

神栖市という立地上、ホテル営業は平日はビジネス、休日はサッカー観戦や観光で、市外の方の利用が多いですが、市内の方にも気軽に利用してもらい、地域貢献できればという思いがあります。

地域とのつながりという点で、ホテルのロビーの一画に、神栖市福祉作業所 きぼうの家（障害者の生活介護、就労継続支援B型事業所）のご協力で手芸品の製作物販売スペースをつくりました。製作物の販売に貢献するだけでなく、きぼうの家の利用者の方が笑顔で納品に来てくれたり、ホテルを会場にきぼうの家のイベントで会食会をしていただいたりして、ホテル側も、きぼうの家の皆さんから元気をいただいています。今後も地域のみなさまとの交流を深めさせていただくことで地域を元気にしていきたい。と白川支配人はお話してくださいました。

### たびのホテル鹿島

所在地：神栖市平泉東1-64-36  
設立：令和2年（営業開始）  
従業員数：約16名

### ◇ボランティアセンターマガジンへのご意見・ご感想をお寄せください◇

広報紙に関するご意見・ご感想につきましては、下記のお問い合わせ先、もしくは右記のQRコード（Googleフォーム）にてお寄せください。

●問合先：神栖本所 広報グループ 電話：0299-93-0294



QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。